

福島工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	英語特論Ⅱ
科目基礎情報					
科目番号	0120		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	ビジネスコミュニケーション学科		対象学年	4	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	Seithe keys of the TOEIC L and R test				
担当教員	上野代 明子				
到達目標					
<p>1. TOEICテストのための訓練として、語彙、文法、リスニング、リーディングの問題を解く訓練を行う。</p> <p>2. 6 skills (listening, speaking, reading, writing, viewing, and presenting)を磨く。</p> <p>3. 英語で書かれた文法書を使って、使える英語のための文法を学ぶ。</p>					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。
評価項目2					
評価項目3					
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 (A) 学習・教育到達度目標 (B)					
教育方法等					
概要	In order to improve your English as well as get a higher score in TOEIC test, it is good to learn not only reading or writing but listening together with reading. Duing the class, students need to join various activities.				
授業の進め方・方法	Students are supposed to work on TOEIC exercise as much as possible with the main text book and complemental materials. Assignments of writing passages or essays will be one part of this lesson.				
注意点	定期試験の成績を70%、課題・小テストの成績を20%、授業態度を10%として総合的に評価し、60点以上を合格とする。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Unit 1 Day life	文型 品詞	
		2週	Unit 1 Day life	文型 品詞	
		3週	Unit 2 Shopping	代名詞 疑問詞	
		4週	Unit 2 Shopping	代名詞 疑問詞	
		5週	Unit 3 Parties and Events	形容詞 副詞	
		6週	Unit 3 Parties and Events	形容詞 副詞	
		7週	まとめ	Part3までのまとめ	
		8週	Unit 4 Traffic and Travel	前置詞	
	2ndQ	9週	Unit 4 Traffic and Travel	前置詞	
		10週	Unit 5 Office Work	接続詞	
		11週	Unit 5 Office Work	接続詞	
		12週	Unit 6 Marketing and ICT	名詞・主語と動詞の一致	
		13週	Unit 6 Marketing and ICT	名詞・主語と動詞の一致	
		14週	レビューテスト1	テスト形式の実践問題に慣れる	
		15週	前期期末試験返却	試験返却、レビュー	
		16週	Unit 7 Production and Logistics	助動詞	
後期	3rdQ	1週	Unit 7 Production and Logistics	助動詞	
		2週	Unit 8 Employment	時制	
		3週	Unit 8 Employment	時制	
		4週	Unit 9 Personnel	受動態	
		5週	Unit 9 Personnel	受動態	
		6週	Unit 10 Business	分詞・分詞構文	
		7週	後期中間試験返却	試験返却、レビュー	
		8週	Unit 10 Business	分詞・分詞構文	
	4thQ	9週	Unit 11 Health and Environment	不定詞・動名詞	
		10週	Unit 11 Health and Environment	不定詞・動名詞	
		11週	Unit 12 Finance	関係詞	
		12週	Unit 12 Finance	関係詞	
		13週	レビューテスト2	テスト形式の実践問題に慣れる	
		14週	Review	一年を通しての振り返り、テスト準備	
		15週	後期期末試験返却	試験返却、レビュー	
		16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	4	
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	4	
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	4	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	4	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3	
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3	
			英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	4	
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3	
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	4	
				関心のあるトピックについて、200語程度の文章をパラグラフライティングなど論理的文章の構成に留意して書くことができる。	3	
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3	
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	4	
				英文資料を、自分の専門分野に関する論文の英文アブストラクトや口頭発表用の資料等の作成にもつながるよう、英文テクニカルライティングにおける基礎的な語彙や表現を使って書くことができる。	3	
			実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3		

評価割合

	試験	課題	英会話	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	20	0	10	0	0	100
基礎的能力	70	20	0	10	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0